婦選

昭和三年　九月號　第二卷第七號

婦選九月號目次

▼主張―汎太平洋會議と我が代表の成功……
婦選案の成行と民政黨……
市政淨化と公民權……
▼團結は武器……新妻伊都子
▼婦人の觀たる板舟權疑獄……竹內茂代
▼花柳病豫防新法案について……X Y Z
▼婦人の公民教育の必要と展望……河崎なつ
▼ある日の日記……
婦選獲得同盟五年目の夏……久布白落實
財産權のない妻の惱み……鹽原しづか
法律上は人形同然……高野溪子
男やもめ的政治の不備を知れ……山田わか
▼ホノルヽから……市川房枝
▼しもつけ　しなの……金子しげり
▼同志の人々（藤間あさよ女史）……伊藤仲子

主張

汎太平洋會議と我が代表の成功

汎太平洋婦人會議豫定の如く終り、わが市川代表は無事使命を果して、更に米本國に旅程を進めつゝある。通信は氏が齎したる婦選獲得同盟よりの同會議に關する決議は大會の歡迎をうけ本會議第一日の最初に於て上程せられたと傳へて居る。

汎太平洋の平和確立のためには、日本婦人の政治的參與の絕對的必要は、この會議に參加せる諸國代表によつて認められ、特に、ニユージーランド代表の如きは、自が經驗を語つて我が代表を激勵したと聞く。又ハワイに於ける公開演說會も同地空前の盛況であつた。これらは皆豫期せることとはいへ、我等は玆に、代表等の努力を多とし、その成功に感謝せざるを得ない。

世上今回の會議に對し、お祭さわぎの批評あり、我等も亦之を認めざるを得ないものがあるが、我が獲得同盟としては、終始態度一貫、所期の効果を收め得たといへやう。

今や已に米本國に渡り、乏しき旅費に或時は短冊を賣りつゝも、豫定の使命を果しつゝある市川理事の爲に恙なきを祈りつゝ歸朝の日を待たう。

婦選案の成行と民政黨

政友會の婦選案は未だ各方面の論議の的となりつゝある。しかも事實は、政府部內の即ち行政制度審議會側の婦選案が豫定の如く進行しつゝあるに對し、政友會內の政務調査會は、これにただ引ずられつゝあるのみの狀態である。

審議會の方針は最初より公民權より初むべしといふにあり、最近出來上つた成案も亦この方針に變化を見せてゐない。政務調査會は、敢て公民權に限らず參政權にもふれ、それも選擧權のみと制限するものではないとは、度々主張した所である。

このかなりちがつた、方針の二者が現在の樣な關係におかれる事は政友會が、與黨である以上當然の事であり一寸見には、內容として退步の如く見えると雖も、事實に於ては、現狀の示す方が、確實さに於て優るものといはれねばならぬ。怖らくはこの審議會の成案が、冬の議會に於て政府案として提出をみる事にならう。我等は固より、公民權で足れりとするものではないが、最少限度これだけでも確實な進行をみたいと望む。

所が先頃民政黨內には公民權さへ尙早だといふ聲が擧げられたやうに傳へられた。我等は、これが果して政友會に對してより進步黨たる民政黨の聲であらうかを疑はざるを得ない。

政友會が是とすれば非、政友會が赤とすれば白といふ態度以外の何物でもないやうに見えるのは、僻目であらうか。民政黨の爲に深く惜まざるを得ない。

市會淨化と公民權

東京市會には又々大疑獄が起りつゝある。鐵管を嚙り、砂利をのむ彼等歷代の市議は今回は板舟を嚙り、電車を飮むに至り市會の腐敗は極度に達した。

一方郊外には新二業地許可せられ、小學校、住宅地に隣接して絃歌の巷は不日出現せんとして居る。

前者に對しては、市民の革正運動に伍して婦人市政研究會亦婦人を糾合せんとし、後者には社民婦人同盟、嬌風會が地元婦人と結んで、母の立場より己に反對運動を開始した。

我等は協力、以て之等の運動の成功を祈ると共に、多年主張せる婦人公民權の即時附與を、今又玆に要求するものである。

婦人の參加なき自治政の腐敗は、婦人の參加によつて、腐敗より救はるゝ事こそあれ、より惡き狀態に導かるゝ事は決してない。

母の立場より民衆の社會生活の幸福安寧を祈る女性の政治的參加こそ、汚濁せる自治政に更新の一大努力を添へるものでなくて、何であらう。

婦人公民權、それは即時與へられねばならぬ。

婦選ニユース

▼**行政審議會の婦選案**

行政制度審議會の婦選案の具體的方針は市町村の公民權附與で、年齡や住居制限も男子と同等即ち廿五才以上の女子にて同一市町村に二ケ年以上居住する者に給與する。該案によれば婦人の新有權者數は約千二百萬人、男子と略同數である。

▼**民政黨の對婦選態度**

右の成案につき、民政黨側では、公民權すら時期尙早として、政府が來議會に提案せば一擧否決すべく、夫迄は全然問題にしないであらうと觀られて居る。

▼**汎太平洋會議と婦選**

汎太平洋婦人會議に對する本會の決議は市川代表により齎された處非常に喜ばれ本會議第一日の最初に上程、市川代表井出菊江兩氏の演說あり、ニユージーランド代表等は自國の獲得の經驗を語つて大に激勵したと。（別項市川氏通信參照）

▼**板舟權疑獄に婦人市政會起つ**

東京市會の板舟權疑獄に對し、婦人市政研究會は起つて、市議夫人に對し、夫の辭職を勸告し、更に聯合婦人會其他の婦人團體と協同して、婦人の立場より戰はんとしつゝある。

▼**新二業地反對運動**

池袋、中野、大岡山等に新に二業地の指定せられたるに對し池袋に於ては、地元婦人有志社會民衆婦人同盟嬌風會等にて猛烈なる反對運動開始せられ、漸次各指定地に及ばんとしつゝある。

▼**婦選運動に對する評論**

今春以來、婦選運動に對する諸家の論評殊に婦人評論家のそれが大に盛になりつゝあつたが、今秋も、政友會の婦選案を前に山川菊榮、平塚明子の諸女史がまづ論陣を進めて居る。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

內外時事

我が滿蒙の特種權擁護のために、滿洲の南方派との妥協に對し、張學良氏に發した田中首相の勸告は、內外の批難を浴びつゝも一度は張氏の容るゝ所となり七月廿二日張氏は秘書長陶尙銘氏を特使として日本に送ると共に南方に對し、妥協延期の急電を發した、然も張氏と蔣介石氏との間には屢々密電が交はされ、蔣氏の「日本の干渉は不都合乍ら、暫らく現狀維持隱忍せよ」との意が傳へられた。

然し乍ら一方楊宇霆等一派の急進派の活躍によつて、八月七日の東北保安委員會では、日本の勸告を無視し、南北は妥協の方針で進むべく決定し、已に林奉天領事まで、妥協の通告があり。國民政府の對奉軍事行動の中止さるゝまでに進捗をみた。

これより先き政府は林權助男をして田中首相代理として張作霖氏の葬儀に參列を名として滿洲に送つたので、八日林男は張氏と會見したが、根本的に意見が異なり、張氏は何處までも保境安民は南北妥協以外になしといふのであつたが、其後の會見により、遂に、奉天省のみ妥協を延期し熱河と、黑龍江、吉林の二省の妥協を認むる折衷案を提案するに至り十二日の第三次會見の結果、更に東三省の妥協打切、滿洲現狀維持、保境安民の爲に、日本への反抗を止め、圓滿收拾すべき旨、態度を決した。

◇條約改訂問題

七月廿五日、米國より國民政府に送られた對支新通牒には、明らかに國民政府承認の意が示され、米國は列國に卒先して、條約交渉の開始に先鞭をつけた。尤もこれが關稅條約のみに限定せられたものである事は廿八日付國民政府から提議した米支會議に對する米國側の回答で明かにされた。然もこの急激なる進展は、我が對滿政策の結果であることは明かである。

更に南京事件解決を先決問題とするが故に改訂は不能と觀測された英國も、八月十日南京事件を解決すると共に英支條約改訂の協定は成つた。殊に英國は南京事件交換覺書中で關稅改訂のみならず、治外法權撤廢も同一と米國より一步を進めた。

十七日に至り獨支關稅條約も、絕對平等で調印された。

佛國も亦應諾、葡國は已に交渉開始に移り、伊太利も十月よりといふので、各國の使節は續々南下し、外交の中心は南京に移つた。

この形勢の中に、獨り日本は、第一次通牒に强硬なる回答をなしたる儘、滿洲問題の爲に全く行き惱み、列國より孤立の狀態にあるも、容易に打開策を見出し得ず、爲に十六日手交せられたる、第二次通牒にも、未だ回答を與へて居らない。

◇國民政府の左右派軋轢

更生支那を論ずる第五回中央全體會議は屢々開會を危まれたが、愈八月八日南京に開かれたが、左派即ち廣東側の出席にからむ左右派の鬪爭烈しく、第一日に於て破綻を來し、上海に引上げたので、中立の蔣氏は窮地に陷り、辛うじて、政治分會存續の妥協案を以て一時を糊固したが、十四日の會議にて、政治分會は本年十二月限にて取消す事と決定、五院八部制の政治組織を可決、裁兵と軍事費節約は巨頭會議案を承認して、ともかく全體會議は終つたが、これは廣東派の勝利に歸したもので、兩派の益々深刻になり行く軋轢の爲に、蔣氏の下野說も最近しきりに傳へられるに至つた。この內訌により國民政府の分裂說さへ傳へられ、段祺瑞曹錕氏等の舊官僚は之を機として天津により北平乘取の兵を擧げた。

◇日支態度緩和に向ふ

條約改訂、滿洲問題、濟南事件、排日問題等、皆我が强硬外交の爲に行きつまり、日支の關係は危險に瀕したが、國民政府は代表王大楨氏を送り、眞の國民外交を求めた。民政黨に於ては內政不干渉の第二次聲明滿蒙政策强調の第三次聲明と、時局の展開に伴ひ態度を明らかにすると共に、倒閣運動を起す事となつた。社會民衆黨も聲明書を發して對支政策の轉換を叫び、輿論又政策の非を難じた。

政府は應急策の一として對支國策審議の爲に外交調査會を朝野合同にて設置、田中首相を總裁に、各委員は國務大臣待遇となさんとし、八月三日首相は自ら濱口民政黨總裁を訪れ、入會を求めたが、六日濱口總裁は首相を訪ひ、外調入りを拒絕した。其後時局は小康を得、又床次氏も不參加の據なき爲、目下はこの調査會は斷念せられて居る。

然も田中外交に對し米國の對日感情は著しく惡化し、日本の公債日間爲替は暴落したので、政府は米國民の諒解を得る爲に、民間有力者の渡米を乞ふべく、新渡戶、鶴見二氏を推し、又金子堅太郎氏をも勸めつゝある。

更に廿日矢田上海總領事を招致して報告を聽取すると共に、南京の政情に鑑み、局面轉換策を講ぜんとしつゝあるが、矢田氏は蔣氏と屢々語り、彼が滿洲の日本權益を絕對に尊重し、四大懸案の解決を望む旨の意見も傳へられて居るので、我が態度も漸く緩和し、條約改訂の曙光は見え初めたといはれる。

◇床次氏の第三黨

民政黨顧問床次竹二郎氏は、八月一日突如脫黨、別に一黨を組織する事となつた。脫黨の理由は、對支意見の相違に在りとされた爲、一時は政府與黨幹部との間に、或種の諒解の下に斷行せる如く觀られ、三派鼎立の政局の混亂が憂へられたが、舊本黨組の新黨參加は案外進捗せず、形勢脫黨組に不利と見えたので陰性の爭奪戰に入り、十一日新黨クラブの旗上げをなしたが、十八日氏の地元なる民政黨鹿兒嶋支部は遂に解散、擧げて新黨に參加し、漸く十七名となつた。明政會も參加の如く傳へられたが、廿日夜の會合では形勢觀望と決した。

床次氏のこの行動は各方面の批評も面白からず、氏の政治的生命を傷ける事深きものといはれて居る。

◇風雲急のコロンバイル

露國の外蒙經營により埒はれたる

萬華鏡

■政治に活動する英國婦人の現狀――「婦人と生活」の八月號に掲載されてゐる概要は婦人が參政權を得ない時代に於ける就職難と一九一八年二月參政權を得て以來、如何に安々とあらゆる職業にはいり込み得たかを說いて次のやうな表を示してゐる。

一九二三年に於けるもの

大都市長一、　小都市長五、
地方判事八九五、　市會議員二二六、
州會議員七〇、　區會議員一一九、
自治體護民官　二三二三、
州會議員兼護民官　三五三、

■婦人參政權問題に就いて――代議士西岡竹次郎氏が「政友」八月號に書かれたもの。

現在までの日本の政治が男子のみを目安として行はれてゐた事、而も我々の日常生活は政治の埒外から一步も離れて居らぬ、即ち日常生活の中心は臺所にあるのであつて、この意味で政治の中心は婦人の支配下にあると云つてよい事、第二の國民を敎育する責任が婦人の肩にある事等を述べ來つて、最後に混沌してゐる昨今の我が國思想界の危機を調和する意味に於ても婦人に參政權を與へる事の可を說いて次のやうな意見を書かれてゐる「婦人は概して保的守思想を持つてゐる然るにこれを反對に考へて、婦人に選擧權を與へれば、その思想の上に何か一大變化でも起すやうに考へる人がある。が、そんな人は今少し活眼を開いて海外の事情を硏究してみるがよい。英國で婦人參政權を强く叫んだのは勞働黨、自由黨であつたが、新に選擧權を得た婦人有權者は自分等のために努力して呉れた黨には報ひず、性格的に共鳴する保守黨に投票して、現首相ボールド・ウキンに絕對過半數の勝利を與へた。何、英國では選擧權のみならず被選擧權も與へたのであるが、バンカースト夫人を初め第一線に立つてゐるやうな婦人は一人も當選してゐない。」

併し吾が國で我々が今日主張してゐるのは單に選擧權だけで、被選擧權は他日

日本代表がホノルヽに到着した七月二十八日の午後・大會接待委員長ロス夫人邸で催されたお茶の會の記念

民族獨立の力は遂に蒙古青年黨の蹶起により、コロンパイル併合問題を惹起した。同地方は內蒙古で人口五萬、昔から露支の係爭地であるが、此度の擾亂の背後には、東支鐵道幹部ラシエウイッチ氏が指導者たる事判明、監禁されたが、後引責歸國した。

奉天派ではハルピン方面を警戒し更に萬福鱗氏に委ねて、大規模の討伐を起さうとして居るが、我國政府でも、赤化の魔手の伸びるを怖れて問題としつゝある。

◇無産大衆黨

先に解散した舊勞農黨の反幹部派の大道憲二、岡田完司氏等は、解散を機として從來の幹部派とは別個に「無産大衆黨」を新たに組織し、七月二十二日キリスト教青年會館で結黨式を擧行した。書記長に鈴木茂三郎氏、執行委員に葉山嘉樹、大道憲二、岡田宗司の諸氏他二十一名が任命された。尙參加團體の主なるものは市從業員組合、自治會、關東木材組合、文藝戰線、蒲田勞友會借家人同盟等である。

◇板舟權疑獄事件

砂利喰ひ、ガス喰ひ、何喰ひかに喰ひ、と醜惡共の盡きる所を知らぬ東京市會に、又々多年市政の癌であつた板舟權問題に絡んで最近大疑獄が暴露されるに至つた。即ち七十萬圓の板舟權平田船權賠償問題は與論の反對で多年否決に否決を重ねて來たものであつたが、本年三月三十日に至り市會を僅か二票の差で無理押しに通過した、其の裏面には魚市場幹部が同案を市會通過せしめる爲、組合の積立金約十一萬圓餘を市會議員一部の買收費に當てた嫌疑が明かになり、八月十一日以來檢事局及び警視廳の大活動となつて、魚市場幹部、市議、代議士等多數の檢擧を見るに至つた。既に今までに魚市場組合監事高木增太郎他三名は贈賄、背任横領で代議士相川光行、倉田、栗原、五木田、片山、茂木其の他十數名の市議は瀆職罪として起訴或ひは刑務所に收容されてゐるが、取調べの途中から、京成電車延長問題にも板舟問題と同樣の醜關係が潜み、板舟權贊成者と京成電車延長贊成者とは殆んど共通して居り、此の兩者の疑獄事件は取り調べの進展に從ひ、どこまで擴大するか見當も付かぬ程である。（八月二十二日記）

◇箕浦翁控訴公判無罪

一世を驚倒せしめた大阪松島遊廓移轉運動にからまる五十六萬圓詐欺事件の控訴公判は七月卅一日判決申渡あり、箕浦勝人、高見之通の二氏は一審通無罪となつた。

◇二業地指定に婦人團反對

先に若槻内閣瓦解の間際、時の太田警視總監は置土産的に府下七ケ所に二業指定地を許可して問題を起したが、後任の宮田總監は當時「前任者の一旦許可したものは詮方ないが今後は絶對に許可しない」と言明したにも拘はらず最近極秘裡に府下四ケ所に新二業地指定の許可を與へた。其の裏面にはやはり醜怪な利權運動があると見られてゐるが、突然の許可に驚いた廓淸會、婦人矯風會、東京聯合婦人會、及び全國婦人同盟、日勞黨の無産團體等は擧つて二業指定地許可取り消しの反對運動を行ひ、合せて宮田總監糾彈の烽火を揚げてゐる。

◇汎太平洋婦人會議終る

ハワイホノルルに於ける汎太平洋婦人會議は八月十一日より開會され、日本委員の部署は

△第一部　保健衛生吉岡彌生△第二部　敎育井上秀子、黑崎悅子、山口君子、木内京子、大江すみ子、石川ふさ子、太田和たけ子△第三部　勞働および職業婦人正田とし子△第四部　政治と婦人井出菊江、市川房枝、河口愛子△第五部　社會事業ガントレット恒子、藤田たき、中野ていの諸氏と決

つて十三日より本舞臺に入り、市川房枝、井出菊江、ガントレット恒子、吉岡彌生、井上秀子等の諸氏はわけても華々しく活躍し大いに日本のために氣を吐いた。會議は十八日を以つて終り、その夕べは日本委員主催で「日本の夕べ」を催して盛會であつた。日本代表の大部分は二十三日出帆の春洋丸で歸國の途に就いた筈である。尙次回汎太平洋婦人會議は明後年多分上海に開かれるであらうと。

◇藝術家の文功章原案

文部省が豫ねて賞勳局から調査を委囑されてゐた、御大典を機として今後藝術家に授與すべき文功章に付いては最近左の如き成案を得たので、近く省議にかけた上、賞勳局に答申すると。

一、文功章は藝術家（小說家、美術家、音樂家）等にして社會に貢獻多き者の中から文部大臣が推薦する、
一、文功章は無等級とする
一、文相の推薦に當つては審査會の如きものを設置かない
一、前記藝術家以外宗敎家、敎育家、新聞記者等で社會に貢獻多き者に對しては文功章とは別個に褒章條令中に紫綬授章を加へて行賞すると。

の機會に待つ積りである」

■アルゼンチンのベノス・アイレスで本年十一月二十二日から第三回女權擴張大會を開く由。特色としては各國の婦人著述家の作品を紹介する。目下各國婦人にその著書の送附を求めてゐると。

印度セイロン島在住の婦人によつて婦人參政權獲得協會が設立された。尙ドー・メ・メ・キン女史が、ビルマのラングーン高等法院の副書記に任命されたが婦人にして印度法院内に地位を得たのは同女史を以つて嚆矢とす―婦人新報八月

■英國に於る婦選の完成を見て―大成八月號に東海漁史氏が執筆されたのである。

英國婦人參政法案の現行法による婦人有權者の資格を示し、それによる數が九百二十五萬人で新法によつて約五百二十五萬增し、全體で千四百五十餘萬人となり、この新法は明年五月一日から有效となるのであるが、現內閣は次回の總選擧は新法實施後施行すると云つてゐるから來年五六月にいよ〳〵新選擧權法による總選擧が行はれるであらう事、その政局に影響するであらう諸點の考察、英國に於ける概略的な婦選運動史、等が述べられ要するに婦選運動は一面敎育運動である故、我が國の婦選運動も彼のパンカースト夫人一派のサフラゼットの轍にならふ事は考へものでありフォーセット夫人等の婦人參政權協會國民同盟などの功績にならつて、堅實に本質的な運動を續けねばならぬと力說されてゐる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時評

團結は武器

——富山電氣の爭議について——

新妻伊都子

米騷動で、女房達まで加はり、はげしい運動を惹き起し、全國的に印象を深からしめた富山縣の滑川町では、今また、電氣料金値下問題から同町あげての爭議が持ちあがつて居る。そればかりか、近隣の町々もそれに參加し、爭ひは益々大きくなりつゝある。

聞くところに依ればその原因は、電燈會社が不當な利益をせしめて居るから、在來の點燈料金より三割五分の値下げを斷行してほしいと云ふのにある。これに對して會社側では、同社配電區域一市四郡に、十燭光燈一ケ月六十錢、十六燭光七十錢となつて居るのだから、他に比し決して暴利をむさぼつて居ると云ふわけでもないと云つて居る。

ところで町民側は他地と同等位ひの料金しか拂つて居らぬのに、何故會社に對して三割五分の値下を要求して居るのであらうか。

先づ會社の内幕から調べてみるならば、富山電氣株式會社は明治三十年十一月の創立で、資本金一五、九五〇、〇〇〇、内拂入額一〇、五五〇、〇〇〇、配當一割二分、特別二分と云ふのが、昭和二年十一月三十日附けの決算報告に現はれて居る。次に、同會社の十燭光一燈の一ケ月の經費は、工作費、營業費が重なもので、電力費は十錢、稅金十錢位ひのものと、社員の談話にある。もう一つ落してならぬ重要なことは、此會社は他の電氣會社の如く遠方から電力をひかずとも、電氣配給區域内に發電所を有して居るのであるから、他の會社からみればこれだけでも經費は節限されて居るわけである。

されば、町の人々が、自分達の土地から水をとり、電氣を起し、配給するのだから、すくなくとも其土地の人の爲には、より安く、より親切な方法で供給しなければならない、それなのに一割四分の配當とは如何なることかと云ふのも無理からぬことであらう。

滑川町の人々の此運動は今日始めたものではない、すでに二年前から料金不納同盟を組織し、値下げの爲に叫んで居る。然し料金は會社へ納めぬだけで解決次第いつでも支拂へるよう、積立金として貯蓄してあるそうだ今年の七月半頃から運動は白熱化して來たやうであるが、會社では無法にもついに電線を切斷し、全町暗黑の世界としてしまつた。何と云ふ亂暴な行爲であらう。子供達は暗さにおびえたかも知れない、夜なべをする人々の手を休めさせたにちがひない。人心を不安にさせたことは云ふまでもあるまい。青年團は早速一般の便宜をはかり、アセチリンガス百匁五錢、石油一合三錢などで販賣したり、防火、盜難の豫防をしたりして警備に盡して居る。そして町民はビクともせず、益々强固に主張して居る。

資本主義の社會に於ては、資本家は出來るだけ搾取し、より多くの利潤を得ようとするのが原則であるから、たとへ配當が多いからとて要求されるがまゝに、おいそれと料金の値下げは斷行すまい。然し電氣事業法の第六條には『主務大臣は公益上必要なりと認むる時は、電氣事業に對し料金の制限その他電氣供給の條件に關し必要なる命令をなすことを得』と云ふ條文があるから、知事の出動により調停され、會社側のいくらかの値下げに依り、納まるのではないかと云はれて居る。二十日附の新聞の報ずる處によれば、知事がなかにはいり一割三分七厘强の値下げ案で、ある部分は妥協されたところもあるそうだが、更に强硬に續ける町もあると云ふ具合で、今のところ、どの邊でまとまりがつくか見當がつきそうもない。

有產者と無產者との爭ひには、常に有產者を守る者がある。理があつても弱いものは虐げられる。滑川町 の人々もあらゆる壓迫と戰ひながら『團結のみがわれ等の唯一の武器である』と云ふモットーのもとに、益々結束して最後まで戰かふと、一糸みだれぬ統制ぶりを示して居るそうである。

婦人の觀たる板舟權疑獄

竹内茂代

世の中に疑獄事件と云ふものは反覆して起り事件の内容は異つても經路は常に類似のものである。幼心に記憶に殘つて居る事件では東京市の鐵管事件を始め教科書事件日糖事件シーメンス事件近くは松島遊廓問題復興局事件砂利や瓦斯の問題等數ふるに遑ない。

目下審議されつゝある東京市の板舟權事件に續いて京成電車又は瓦斯問題等に對して恐ろしい事件が次から次へと暴露される。此所謂疑獄事件は申すまでも無く或事業を中心として之に關係する人々の間の不當な利益の受授又は交換で、之には常に國民或は市民の代表者があり、地位あり名譽ある人あり、教育家あり、思ひもよらぬ人迄も連座して居る。

東京市の市會議員などには隨分立派な人格者、硬骨の士もあつて自分の立場も知り惡を惡と知る人も多い、けれ共何事も仲間入りをして步調を

婦人界片々

×

汎太平洋婦人會議、豫定の如く開かれ豫定の如く終了、日本代表好評嘖々、但し慢心程嫌なものはなし。尤も今回の代表諸氏にそんな説敎は無用なるべし。默してその歸國を待たん哉。

×

四谷婦人會、各町に支部組織し町會と提携大に活躍せんとすと。蓋し婦人會の理想は、此處にあり、偏にその成功を祈る。そして女の方が一足お先に仲のよい協力ぶりを見せて欲しい。

×

御大典近づき、賜杯の高齢者調査進む今の所では女の方に永生きの人が多い。浮世の苦勞を直接にするから男が短命なのか如何か、永生きするから女が呑氣か一朝には決し難い。

×

御大典記念には、東西の婦人會揃つて同じ旗の日開催、聯合婦人會は、之でクッションを作り、兩陛下、皇太后宮にも獻上の豫定。

×

青天白日旗の下に統一された支那では北京が北平と改稱され、その新市長は、舊來の陋習打破の爲に、婦人の斷髮令を下した。もし斷髮しなければ、反革命陥落税をとられるといふので、モガ連、張作霖の斷髮禁止令でやつとのばした髮を又候バサリ。

×

日本スポーツ界の國寶人見嬢、女子八百米に二着、世界記録を破り、大に日本の爲に氣を吐く。「人見嬢の出現で、日本の女性觀が變つた」と米紙激賞。

×

來年から實施の師範大學に、女子の入學を許した上、家事科を設けよとの要求を掲げて、女子教育振興會員活動、當局を訪問陳情。

×

婦人雜誌問題、稍當局の耳を傾くる所となり、近く検閲厳ならんとすと。尤も實行されて見ねば、安心は出來ず。

×

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

揃へねば市會議員として位置が保てないと云ふ、それ故始めは市政革新のために乘り出した人までも惡事に連座する樣である。閣政でも市政でも多數で決せらるゝ議會政治である以上結束しなければ仕事は出來ない。又結束すればどんな事でも出來る。數年に亘り二百萬市民が輿論を以て戰つて來た板舟權補償案の通過もそれである。市民の安寧幸福のためには他に捨て置けない仕事は澤山ある。

今度吾々市民の日頃尊敬する人々の間に醸された種々の事件が子女の教育にどの位惡影響のあるかを思ふと、母性としてじつとして居られない。今はすべて司直の手に依つて審議中であるから近く黒白も玉石も判明することゝ思ふ。どうか徹底するまで審議され、正しい人が殘されて市民の安心して業に精勵することの出來る樣に祈つて已まない。

疑獄を生む原因についても考へる必要を感ずる。市の疑獄について見るにこゝに連座した市會議員は出發點に於て既に間違つた道を辿つて居ると思ふ。市會議員となるには市民の懇請によつて代表者となつて市政を執るために市民から選出さる可きである。然るに莫大の選擧費用を要して血眼になつて爭つて出る。理想選擧などゝ云つて居ては當選が出來ない。直接間接投票を買集めて當選するのだとさへ云はれてゐる。此多額の費用は何時か何處でか補はねばならぬ筈である。殊に現今の樣に待合政治と言はるゝ程待合に深く立入るその金だけでも少からぬ額ときいて居る。市民も亦眞に自治制の精神を解して吾々の代表者として正しい人を送り出さうとはせず幾度か總選擧の度毎に市政革正の際は擧つても、多くの市民には顧られない。却つて情實と買收とで左右されて革正の實は擧らない。小數の新人と少數の憂國の士が出ても多數に壓せられて正しい政治は行はれない。

何事か事件の暴露した時は憤慨する人政治道德を說く人達が現はれ、市民に輿論を起して醜類を一掃せよなどゝ騷ぎ立て、恰も蟻の巣を突き壞した樣な有樣になる、けれ共時經て事件が公判に附せらるゝ頃には蟻の巣の落付いた樣に市民の勢も落付いて忘れた樣になつてしまふ。幾人かの犧牲者が出て事件は解決する。こうした事を繰返して來て新しい事件の起つた時は又眉をひそめて困つたものだと思ふ。爲政者の獨斷專行の封建政治の時代ならいざ知らず、憲政すでに五十年の經驗を有つて居乍ら國民はこんな事件を直ちに自分のことゝして考へる樣に馴らされて居ない。特に一般婦人は殆んど無關心で他所事の樣にして居ることが婦德であるかの樣に考へて居るのは不思議である。

今日の樣な醜惡な世相が勿論婦人のみの責任とはいはれないまでも、重大な根本的原因の一つは封建政治の打破された過去半世紀の間も婦人は全く三百年來の封建時代の舊態を脫せず、新政の泉である可き家庭の空氣を非立憲的なものに封じ込めてあつたからであると考へる時にその責任の重要さを感ぜずには居られない。

この醜惡の事件に直面して對策は如何にす可きかは種々論ぜられ、講究せられつゝある。即ち「市政革正の目的を以て次期の市會議員總選擧の際にはなる可く多數の正義の士を擁立して議員として當選せしめ、これを市會内にすえて既成政黨の質を良くするがよいと學者は論ずる。又市民の公正なる輿論を喚起して市會を革正せよとも叫ばるゝ。

然し現在の選擧界が俄に革新されさうにも思へない。眞に根本的の革正は婦人が政治に參與するの曉であると思ふ。婦人は一意子女のために家庭のために計り、種々の惡事に支配さるゝことが少く、又婦人が議會の中に加はつたならば、あゝした惡事を最後まで沈默して見て居られない。婦人は本質的に小心で惡には直に慄いて これを避けるから婦人を仲間入りさせては事件を引起すことは六ケしい。

此際婦人の執る可き態度について考へて見る、子女を持つた母親は内にあつてこんな時にこそ其の家庭内で公正な批判を加へて 子女の爲めに公人としての人格即ちシチーズンシップの涵養に力め、外 に母性として社會正義の看守者として正義の主張をなす可きである。單に批判者と してだけでなく進んで社會正義の爲めに闘はねばならない。而して最も理解を持ち正義の爲めに死守しても動じない樣な健全な子女を次代の社 會に送り出し背後には、常に理解、同情、勵精の力ある母として控 えて居てやることも出來れば又さやうな女性々して社會正義の泉として夫を扶け、ともに步調をあはせて踏締め路締め前進することによりて始めて正 義と云ふものゝ強い力が社會の基調をなすやうになるもので有ると思ふ。

目前の問題もさることと乍ら吾々婦人の政治に對する位置は外は直接に政治の淨化者であらねばならぬと共に内は子女を通し、家庭を通して次代の政治への大きな水源涵養林としての瀦蓄を必要とするものである。この點は又しても擡頭して來た無謀極まる二業地許可問 題についても同樣なことが云はれると思ふ。

何と云つても婦人の力と勢を整え、眞に社會正義の旗色も鮮明にし輿論を醸し、一切の醜惡なるもの、絶滅の途を執らねばならないと思ふ。

東京より一足お先きと、名古屋で、女給の講習會開かれ、縣衛生技師等の講話や、作法の實習がある。九月一日より實施の花柳病豫防法の爲に開くものらしいが、いゝ事は各地が眞似る方がよい。

×

女ばかりの株式會社、日本實業社創立實業、石鹸の販賣、簡易食堂等の經營による利益金で、幼稚園托兒所、婦人無料宿泊所などの社會事業を行はんといふ。成功を祈る。

×

大阪の女學生は、この夏休みを利用して、實社會見學の爲に、百貨店に臨時に雇はれて働いた。大學生にはある事だが女學生には初めて、そして成績は良好。

×

八月五日の總同盟關東同盟の大會で、「男女同質勞働に對する男女同一請負工賃要求の件」で若く美しい婦人代議員の理路整然たる說明と、騷然たる男子代議員の愚問はいゝコントラストであつたと婦人のみ負へる二重の荷の前に、同志よ勇敢なれ。

×

夫の死別による生活苦からの母子心中、家庭嚴格な餘りの女學生の同性心中、大佐令嬢の情死、親が無理强ひの結婚談から女教師の自殺、二十日ばかりの間に、新聞を賑したゞけでも、これだけある。弱い女と一口にいふ勿れ、制度の祭壇に獻げられた子羊の爲に祈る處あれ。

×

全國的に婦人美容院統一の目的で、まづ社團法人美容協會生る。然し保守派と進步派は中々一つになれないのが此方面でも事實らしい。

×

板舟權疑獄に婦人市政研究會蹶起して市議夫人に夫の辭職を勸告、二業新指定地反對運動は社民婦人同盟と婦風會、及地元婦人有志の手に、何れも婦人大衆の支持の下に、猛運動に移らんとす。今秋の運動の魁か。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

花柳病豫防新法案について

XYZ

花柳病豫防法案は、昭和三年六月二十三日に、勅令を以て來る九月一日から實施すべきよう發布された新たな法令です。その八ケ條より成る法文はその發布の當町新聞紙上にも掲載されたのですが、便宜上改めてこゝに記して見ます。

第一條、本法に於て花柳病と稱するは黴毒淋病及軟性下疳をいふ。

第二條、主務大臣は業態上花柳病傳播の虞ある者を診察せしむる爲、市又は特に必要と認むる其他の公共團體に對し、診療所の設置を命ずることを得

前項の規定により設置する診療所に於ける診療の費用の負擔及徴收に關しては勅令を以て之を定む

第三條、國庫は勅令の定むる所に從ひ前條の規定に依り診療所を設置する市其他の公共團體に對し、其診療所に關し市其他の公共團體の支出する經常費の六分の一乃至二分の一を補助す

第四條、主務大臣は期間を指定し適當と認むる公私立の診療所を、其承諾を得て第二條第一項の規定に依り設置する診療所に代用することを得、此場合に於ては第二條第二項及前條の規定を準用す

第五條、傳播の虞ある花柳病に罹れることを知りて賣淫をなしたる者は、三月以下の懲役に處す

傳播の虞ある花柳病に罹れることを知り、又は知るべくして賣淫の媒合又は容止をなしたる者は、六月以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す

第二項の場合において、傳染防止に付相當の方法を講じたる者は其刑を減輕す

第六條、醫師傳染の虞ある花柳病に罹れる者を診斷したる時は、傳染の危險及傳染防止の方法を指示すべし

第七條、花柳病に關する賣藥は、其容器又は被包に其成分及分量、成分不明なるものは、其本質及製造法の要旨を記載するに非ざれば之を發賣することを得ず、

賣藥營業者前項の規定に違反したる時は地方長官は其發賣の免許を取消すことを得

第八條、前條第一項の規定に違反したる者は五十圓以下の罰金に處す

この法案は實は昨年四月五日を以て公布される筈のものでしたが、殊にかういふ法令發布に伴ふ醜穢な猛烈な反對運動が、判に捺したもの〻如くこれに對しても熾んであつた事を、風説以上に我々に想像させますが、言ふまでもない花柳界のそれと第七條の賣藥業者に當てられた條文例ば容器又は被包に其成分及分量又は場合によつて本質及製造法の要旨を記載することの反對が、内閣方面一部の思惑から、國庫が補助する經常費の點から、地方の公共團體が持出した異議等と相まつて反對運動の理由を多分に構成したものでした。それで政府ではソツとそれを藏ひ込んでしまつて、以來一年有余で陽の目にあはせることになつたのです。

この法令のうちの最も主眼とするところは第五條にあります。そしてこれは婦人の地位權利獲得に腐心するもの〻觀過にしてはならない點であると思ひます。第五條の法文を見るときに、これは婦人のみに要求する峻嚴な刑法である外に何でありませう。賣淫行爲の醜く惡む可き事であることは、我々同性として、最も嚬蹙し、かつ一日も早く一人でも早く、此等の人々の覺醒を求めて止まないところなのです。それで此法文は心に留めずに其のま〻一讀する時には、たゞ忌むべき賣淫業の取締りとしてのみ見られる、むしろ喜びの中に觀過してしまふかも知れませんが、心して目を止める時に、それは實に時代錯誤の片手落ちな刑法である事に心づきませう。需要と供給の心理が相合ふ處において、何故一方に對してのみかく嚴刑を强ふるのでせうか。男子によつて花柳病傳播は行はれることがないとは、誰が言ひ得る言葉でせう。試みに家庭において無垢であつた婦人がこの病に冒される機會の無數であることを考へ、罪のない子孫のこの病毒に影響される結果のいかに恐る可きかを思ひ見る時、その戰慄すべき社會病の原因が、一體いづれにあるのでせうか。

コロンブスの偉業が世界への花柳病傳播の手引きであつたこと、千四百三十九年佛國シヤル、八世の伊太利ナポリ遠征の勝戰さも、全軍隊をして黴毒の捕虜に渡したことが、歐洲全土、延いて世界の末までも及び我々がついにその分け前を得て苦しむことも復らぬ恨みとして、悶掻けどあがけど永遠に解けがたき繩目を、出來るだけ解く爲にたゞ努力するより外はありませんが、我々はその責任を一方にのみ稼するとは考へません。鳥の雌雄は今日になつては誰が分つことも出來ません。何れを善、惡と言ひかねる微妙な爭ひにおいては無論兩成敗をこそ然る可き審判であると思ふのです。昭和の新時代において發布された法令としては、余りにも時代に背いた爲政者の仕方に驚くの外はありません。獨逸では花柳病に罹つてゐることを知つて處女に接した男子には一ケ年間の禁錮が科せられる事になつてゐます。この例は多分獨逸のみではないやうにも聞いてゐますが、かくある可き事だと思ひます。

最後に附加へますが、この法案は大正五年大隈内閣の時代から、花柳病蔓延の情況、それの主要原因である賣淫制度および花柳病豫防法案の起草等に關して鋭意調査した結果若槻内閣に至つてやうやくその起草を終へたもので、つまり十余年間の研究を經て今日に至つたわけなのですが、それにしては時代の婦人の聲を聽くに爲政者は余りに耳しひてゐたと言はなければなりません。

ある日の記

婦選獲得同盟五年目の夏

久布白落實

大正十三年十一月二日（日）晴

中野の空は晴れて廣い。午前四時半、まだ家中眠つて居る、朝の仕度をする、今日は十時の禮拜前、一仕事と思つて急いで用意する。

母上が起き來られる、一緒に簡單な食事をする、六時家を出る。

普選は今冬政府案として出るそうな、震災で途絶えた運動、起さねばならぬ、どうしても婦人參政權の團體の糾合にかゝらねばならぬ、會の内の議も定まつた直ぐ行動にかゝらう、其第一として、今日は先づ腹案を携へて田川氏を訪ふ、から思ひながら自分は、朝の電車を、中野から、飯田橋へ、飯田橋から石切橋へ、と一心に急ぐ。

車夫は心得て、直ぐ田川前代議士宅へと運んでくれた、なか〳〵やゝこしい道である、來意を通ずる、直ぐ通された、廣い十二疊位の西洋間の書齋、周圍にすつかり嚴張りの書棚が在る、上半分は日本式の窓、面白い便利な造りと思ふ、庭は一面に、はや紅葉が染めて居る。

間もなく先生が見えた、ガスの火を中にして、對座する、

「御用件は？」

と靜かに先生が云はれる。

「實は、婦人參政權についてですが、愈々婦風會も、今迄の立籠みから出て、全婦人團とこの方面では手をつなぐ可き時が來たと思ひますが、其提出の腹案について、お相談を願ひに上つたのですが、御覽頂き度い」

と云つて用意の書き物を出す、先生は懇ろに一覽して、其内の一項「納稅の資格」は取り除けられたが善からうと云はれた

間もなく辭して歸る、夫人が出て來られて懇ろに見送られる、

奥様に、參政權協會の會員に願へませんか？

と云ふ、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の公民教育の必要と展望（一）

河崎なつ

婦選八月號にて、久布白、金子、坂本三姉によりて說かれてゐるやうに、何のかのと、いつても婦選は、少くとも公民權は、最も近く附與せられることが確かとなつた今日、我等婦選運動者の運動力點は、いふ迄もなく議會運動に力を集めると共に、一方婦人の政治教育、わきても、公民教育に一半の力を向けて、婦選案通過の暁のために備ふべきことは、誰でも考へることであります。

政治經濟時論社と國民新聞社とは、この婦人參政權附與の可否について、諸家に問ふたところ、育兒者としての天分に背く者であるとて七名が否決せる外、十一名は政治的訓練の必要ありとて時期尚早を唱へ、六十六名は、即時斷行但し政治教育の必要ありと添へてありました。輿論は七名の否定者に對して、七十七名の贊成者が政治教育の必要を指示せることを觀取せられます。

恰かも我が婦選獲得同盟が、昭和三年度總會に決議して、婦人の政治教育運動を一層强調し、已に六月の對府縣會議員選擧に際しては、個人應援を止めて、七日間に亘り七ケ所で、政治教育演說會を行ひ、一方女子教育の上に公民科教育の徹底を期すべく、七月十六日文部省當局に上申したのは、機宜に適せるものであつたのであります。

愈後ます／＼此の運動を强調すべきでありますについては私共はまづ婦人と公民教育の現狀を熟知するの必要があります。

■學校と公民教育

――小學校――

小學校は尋五尋六になると修身科と國語科でなされます。

修身科	尋五、卷五、（二十七課中）	公民の務（一課）
	尋六、卷六、（二十七課中）	公民の務（一課）
	計　五十四課中	二課
國語科	尋五、卷九、（三十二課中）	稅（一課）
	尋五　卷十（三十二課中）	市町村（一課）
	尋六、卷十一（三十二課中）	選擧（一課）
	尋六、卷十二（三十二課中）	帝國議會（一課）
	計　一二八課中	四課

即ち二ケ年間に修身科では、五十四課中に、僅かに二課、國語科では一二八課中に四課で總計一八二課中六課の割になつてゐます。これでは、公民教育云々と言ふには、あまりに寂しいかぎりではありますまいか。

――實業補習學校――

實業補習學校は一萬五千餘校で百二萬五千ほどの生徒があつて、小學校卒業後二ケ年或は三ケ年修業します。當局の言によれば、實業補習學校は公民教育を主としてゐるといふことであるだけに、公民科を毎週三時間或は二時間づゝ二年或は三年間に約一〇〇時間を教授する豫定になつてゐて、法制經濟の方面に亘つて割合實際的教授要目が指示されてゐます。

然し實際には、全數の三分の一を占める女生徒が、主として裁縫家事をしてゐるので、男生徒に比してどの程度までに女生徒の上に此の公民科が課せられてゐるかゞ疑はれるのであります。

――女子の中等學校――

女子の中等學校としては、女師、官、公、私立、高等女學、官公私立、實科高女、女子の各種學校に凡そ五十萬の女生徒を有し（昭和二年一月現在）一三二八校あります。是等の女子中等學校では、大正九年七月の高等女教授令の教授要旨によつて、公民科として法制經濟を上級學年に一週一時間を課し得ることになつたのでありますが、その實況は左の如くであります。

	總校數	公民科を課せる校數	比率
大正十四年十月一日　文部省調	八四九（内地の學校）	一五四	一割八分强
昭和二年五月現在　筆者調	一三二八（在外の學校をふくむ）	三八五	二割八分强

即ち漸時增加の傾向ではありますが何といつても二割八分では前途遼々たるものであります。而も實際を聞いてみますと、課してゐる學校でも確實に毎週一時間づゝせられるといふよりも、第三學期（十週間）に十時間或は一ケ年に修身科と交互に一時間（結局二十時間）といつた風であるのです。

――教科書――

こゝで教科書のことを一寸申しませう。

今私の手許に（昭和三年度使用のための）女學校用法制經濟の教科書が八種ありますが第一、婦人參政權に說き及んでゐるのはたゞの一種です。それも「吾國ではまだ女子の參政權即ち選擧權や被選擧權を認めないが歐米ではすでに認めた國が多くある。これがわが國の女子はまだ男子に比し一般の教育の程度も低く政治に關する知識も少いとの理由であらふ。今後益々女子教育の盛んになるにつれ參政權の認めらるゝも遠からぬ事と思はれる」（女子用法制經濟教科書和田眞氏二九ページ）との僅に五行であります。然し他の教科書が特に女子用とあるにも係らず一言半句も書いてゐない中に、如上の五行は婦人に取つてこれでも大切な味方であります。

（つゞく）

「ハア」

と云つて微笑んで居られる、

「成つたらよかろう」と先生が言葉をそへられる、ではと早速袋の中の申込カードに名前を頂く、（これは婦風會中の既成團體）

これからは具體的の準備だ、あの人、この人と、訪ふ可き人を考へる、プログラム、會館、それからそれへと心は急ぐ

今日は然し安息日、我が魂の審入れ日だ、靜かに元來た道へ引き返し、千駄ケ谷から教會へゆく、禮拜の時に少し間がある。座について新しき運動の門出を告げて、天の導きを祈る、

財産權のない妻の惱み

鹽原しづか

けさもまた、冷えびえとして細い雨が瓦屋根を濡らしてゐた。八月だと云ふのに、まるで去年の今頃、信州で暮してゐた時のやうに、雨の降る日は膚ざむい心持がする。

「Hの奥様は今年も來てをられますが御主人をお失しになつたゝめか、あんなに毎夜夢中になつてをられた麻雀もなさらずに、ぼんやりして居られるのには、皆さんも御同情してゐます。それにお子様のないHの奥様は、御主人の財産は御親類の方々の御都合のよいやうになつたとかで、御主人の遺言もなにも突然のために無かつたさうで、本當にお氣の毒になります。奥様の御實家が富裕でゐらつしやるから良いやうなものゝ、私のやうな者は本當に今更のやうに考へさせられます。幾ら働て財産を作り上げても、妻の私には何の財産權もないと云ふ事は本當に不安でなりません。Hの奥様の事はひとごとではないとシミ／＼思ひます。自分の物、と思ひ込んでゐる財産が主人だけが自由にできて、主人にもし死なれた時には私の物にはならないなんて嘘のやうな氣がしますけれど、事實だと思ふと本當にもうどうしようかと、溫泉で呑氣に遊んでをられない氣持になります」

昨夜信州の八溫泉場から、毎年ゆく定連の一人から、早くお出掛なさいお待ちしてゐますとの便りの中に、Hの奥さんの噂話、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ホノルヽから——第一信

市川房枝

□

横濱を出帆してから九日目の二十八日の朝——百八十度で二十五日が二日ありました——無事ホノルヽ港につきました。

船中では二度目ではあり、それに日本船ではあり、仲間が多いので、太平洋の眞中にゐるといつた感じもなく過ぎてしまひました。

私は最初女教員諸氏と同室になつてゐましたが後から決つた花田氏とかはつて、平田ノブ氏と共に米國へ行かれる女の人達と同室になりました。

二等は一行十七名中女教員諸氏と私の七名だけでしたが他の船客とも話し合ふ機會もあり氣樂でした。但し机がなくて、又一室に大勢——私の室は七名——なので仕事が出來ないのには閉口しました。

□

ホノルヽについたのは朝の八時頃でしたが旅券の檢査が一等から二等へといふ順序なので十二時半になつてやつと上陸することが出來ました。

船の上で大會の役員や、在留邦人多數に迎へられ、ハワイ名物の生花の首輪をいくつも〱かけられ、ここで初めて汎大會氣分になつたやうでした。

上陸してからの宿は、汎太平洋同盟の持つてゐる汎太平洋科學研究所に一行全部寄宿することになりました。

建物はアノア谷の高い所にあつて眼下に海や街を見下すことが出來、月夜の晩などは實に素敵ですが、中はどうも亂雜なもので大勢同室で落つけませんでした。

私は一人だけサモアから來た二人の代表と支那から來た二人の代表と一緒にゐさせられましたが、然し私自身としては此方がいゝ氣持ちでした。

□

到着してからは想像してゐた如くお茶の會だとか、御招待だとかが多く方々の參觀や見物に忙しくしてゐられます。

さうして招待してくれる好意はありがたいのですが、殘して來た仕事が出來上らないので、大部分は御辭退して室に殘り、ハワイ大學教授原田氏の令孃に手傳つていたゞいて表の仕上、及ペーパーの準備をしてゐます。然し仲々進まず、今日でもまだ全部は出來上つて居りません。

然し提出する事に決めたものは左の通りです。

圖表

1、帝國議會（衆議員に於ける黨派別及貴族院の組織）
2、二十才以上の人口中有權者數（衆議院及地方自治體に對しての）
3、選擧權擴張圖（投票數及棄權數選擧資格等）
4、職業婦人數（婦人の人口中の及總職業人口中の）
5、日本に於ける婦人參政權運動史（年代別）
6、婦選獲得同盟

ペーパー

これは大會出席者に日本に於ける事情を紹介するため配布する積りで書いてゐます。

1、政治上に於ける日本婦人の地位
2、日本に於ける婦選運動史並に最近の事情

會の紹介のも英文のが出來ましたので印刷しやうと思つて居ます。

□

横濱を出帆する十日程前にハワイの有力な邦字新聞日布時事の社長相賀安太郎氏を友人から紹介されましたので、婦選の演說會を開いていたゞくやう依賴の書面を出しておきました。

尤もこの手紙は私と一緒の船でまゐりましたが、相賀氏は非常に贊成されて、木曜午餐會の主催として四日(土)夜八時から十一時迄Y・M・C・Aで開いていたゞきました。出演者は私が選び左の諸氏に御願ひしました。

家庭と婦人參政權　井出菊枝氏
社會事業と婦選　ガントレツト恒子氏
日本に於ける婦選運動　市川房枝
普選最初の總選擧と婦人　吉岡彌生氏

聽衆は在留邦人千餘名で今迄に稀れな集會といはれてゐます。今日本代表の演說會は各所で行はれてゐますが最初にしたので非常な注意を喚起しました。

會員も少しは得られると思ひます。

□

大會への各國代表者は明日、明後日で全部到着ずみになる筈です。大會の議長となられるアダムス女史も已に到着されてゐます。會議が近くなつたといふので各國代表は全部一昨七日大會の議場であるプナホカレヂに引移りました。私共も全部まゐりました。今度の私のルームメイトは大多和氏です。

二三日前から各部の準備委員會が開かれてゐますが正式の開會は明後土曜朝、こゝでハワイ知事ファーリントン氏出席の上行はれる筈です。

會議は前號に述べたやうに
ラウンドテーブル
チェネラルミーテング
の二つでラウンドテーブルで討論が行はれ、チェネラルミーテングは各部から三人宛出て講演することになつてゐます。

此の四月の總會で決議した汎太平洋婦人會議に對しての決議は、私が出發する前に手紙で出して置いたのですが、幹部の人達に喜ばれいゝ都合に運ぶやうですが、まだ確定しません。

大會の樣子は次號で詳しくお知らせします。

前から申上げてゐる通り語學が出來ないので自分の意見をそのまゝ表す事が仲々むづかしく、まあ聞いてゐる事になりさうですが、それは御

麻雀ばかりに氣を取られてゐた人が、沈み込んでゐる樣子も、眼に見へるようで本當にお氣の毒な氣になつた。

働いても働いても、自分の物にはならない財產權のない私達女。

報ひられない努力を惜しむ事なく捧げてきた私達女が、このまゝでゐてもよいだらうか。たゞこのまゝで。雨ばかりで陽を見ない今頃の空のやうに、私達女の世界は灰色の中に、うごめいてゐる。

法律上は人形同然

高野溪子

今朝は二婦人よりC・S・の話を依賴されて居たので八時に出かけた。先方の知人のお一人も同じくお話を聞きに十時頃見えるとの事であつた。唯物主義に迷信物質科學に哲學等が萬能を極めて居る今日誠に奇特なお方とお待ちする間もなくお見えに成つた。お目に掛ると婦選獲得同盟の會友、然も恩人のお一人で有つたので、知人の心持で語り合つた。

C・S・の教は眞理の理解の程度に從ひ體驗によつて惡、病、罪の消滅を實證せねば成らぬのであるから議論ではない。自己意識の強い人、感情の人、習慣に拘はる人には解り難いし、我儘な人には困難である。時々此の教を利用して利益を目的に突進する人があつても大部分は少しも理解を得ぬ内に逃げ去つてしまう。お話のはずむ間に十二時に成り招かれるまゝに食事にお伴した。控室に入ると見覺えあるお顏が私の目を引いた。思へば先日首相官邸訪問の砌り御目にかゝつたお一人であると考へる間も無く先方より御挨拶下すつたので、よく覺えて居られた事に感心した。此處は政客の寄合ふ場所で、婦選の御歷々も議會部を中心に時々此處に出張されては如何かと密かに思ふた。歸宅後手紙を二本認め一寸用達に出て歸つて來たら玄關に一婦人が待つて居られた。婦選事務所で知合に成り、私に「諾」と云はせやうと時々見えるお方である。遂々乘氣に成つて申込書を見せて頂くと妻は夫の保證を要するのであつた。實に私共は法律上無資格である。若し夫が「僕の物は僕の物で妻の物も僕の物」と云つても結構通る世の中である、妻が威張て「私の物は私の物で夫の物も私の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

諒承を願ひます。

もつと詳しく色々御知らせしやうと思つてゐましたが、今日四時に締切られる郵便に間に合はせねばならぬので、これで擱筆します。

附記

出發前聯日會及會への特別の寄附金を合して、一三九〇圓旅費としていたゞきました。尙、直接個人としてお餞別をいたゞいたのも少なからず御座います。皆樣の御厚志を深く感謝いたします。

尙出發の五六日前、中央委員會で會議後米本國の公民教育及選擧をみて來るやうにといふ事に決定いたしましたので米本國迄の旅券をもらつて來ました。御後援下さいました方々に御報告を申上げる暇が御座いませんでしたが、御諒承願ひます。

米本國のどこまで行けるかは費用の問題がありますのでまだ豫定をたて兼ねてゐますが、歸りは十一月の選擧がすんだらすぐ歸りたいと思つて居ります。

ハワイからは多分八月二十八日の太洋丸で桑港へまゐるでせう尙滯米中は御無沙汰をいたしますが、これまた御諒承願ひます。

（八月九日午後三時）

しもつけ、しなの

金子しげり

八月の講演旅行記、題してしもつけ、しなのといふ。

下野へは、八月三日佐野町の自治協會の兩毛夏期大學に招かれ、出水の東都を後に一日の旅をした譯。

會場の中學校は、先代の植木狂ひと名を取つた校長のおかげで、樹木の多い、涼風に惠まれた所、聽衆は出水の禍に半減じての百五十人、中の三十人近くが婦人。

婦人講師は初めてと聞いたが、聽衆は非常に熱心、殊に懸命にノートを取るのが、中年の人に多かつた。

二時間婦人問題と婦人運動について語つた後、すぐ又青年議會で、婦選案の提案說明に野黨の自由黨の代議士として出よとの命令、實際運動をやつてゐる以上やめては、會の名折れと、快諾はしたものゝ、人樣の說明は何遍もきいたが、自分でやるのは初めてとて何だか見當がちがひ、それでもとにかく天晴代議士になり濟してやつてのけた。時々もう少しで「本員は」といひさうになり、大分澤山本員をのみ下した。

內閣は、統一、民衆の二黨の聯立で、野黨は、自由、勞働の二黨、野黨の贊成演說冴えに冴えて、與黨の中から、拍手が起るといふ騷ぎ「婦選尙早論は、疊の上で水練をせよといふもの」と喝破した十八才の少年議員、母の愛を稱へて、贊成の獅子吼をなした水平社運動の猛者、結局採決の結果は、大多數にて可決。拍手しばしは鳴りも止まなかつた。

散會後、會場主である中學の校長先生から婦人問題に對する非常に適切な質問を受け、光榮に存じ、種々懇談した所へ婦人會員が集つて別室で待つてゐるとの報せ。机と机を大急ぎでつなぎ合せた狹室の懇話會場に、十五六人の婦人、名簿を貰つて見ると過半數は小學校の先生、遠慮勝ち乍らも、少しづつ話が出、運動の事なども相當いひ及んだ。この町では女の先生の講演など殆どないとの事、何と處女地の多い事よである。

◇

信濃は小縣郡別所に七年前から每夏開かれて居る信州婦人夏期大學に、塚本、井上、山田、帆足、市川の諸先輩の後を受けて、今年は自分が出る事になつたのであつた。

九日から四日間、每日午前中二時間ほどを矢張り婦人問題と婦人運動に就いて稍詳しく說いた。聽講生は六十餘名の妙齡の婦人、中には七年續けて出席の人もあり、玩具や菓子持參で、子供を同伴の人もあつた。

會場が同温泉中の最も眺望よき山上の常樂寺本堂で、冷風常に堂にみち、眞に夏季大學の樂しさを味はゝせてくれた。

講師は禪宗の座法により新しき作法の道を傳へらるゝ宮坂喆宗師、釋迦の女性觀及印度の婦人運動を述べられた平等文學士、何れも有德の方々の中に交つて、街頭の塵に汚れた實際運動者の話は、餘り浮世くさいかとも思つたが、二人の方々も、寺の和尙半田孝海師も、何れも婦人運動に、深き同情と理解を有する方々で、打ちつれて會友の申込をして下さつた程であつた。

從つて、自らの不慣れな講義も陰に陽にその方々によつて助けられ、相當聽講生の心に銘じた樣子で泪ぐみつゝ聽いてくれた人々も尠くなかつた。

殊に最後の午後の茶話會の後では、數人の人々から、種々の質問を受け、皆汽車の時間を案じ乍ら、貪るやうに尋ねてくれた。これも大抵若い小學校の先生たちであつた。

「初めて本當に參政權運動に無關心でゐられない事を知つた」といひ殘された人、「講義がもつと長ければよかつた」といつてくれた人。私が山を下る日、電車の中で會つた山下の村の三人は、わざわざ降車地をのりこして上田まで見送つてこられた。

「先生何といつても私たちの爲にもお體を大事にして下さい。」しみじみと車窓にいひのこされた言葉は、身にしみた。

◇

十五日、別所を下つて、その夜、信越線豐野驛で行はれる信越通俗夏季大學の第一夜に參加した。

これは又通俗の名に背かぬ多賀神社の拜殿を會場に、聽衆は浴衣姿で、團扇片手に、集るのであつた。それでも女の講師が出るといふので、婦人の聽衆が三十人位はあつたらうか。男女老弱打ちまぜて二百人近い人が　とても熱心に夜更けまで、聽いてくれた。

翌日は、中央線を、辰野驛に下車、會友の小澤直重氏の骨折で、同地稻登見小學校に於ける村の青年會、處女會の聯合主催の講演會に臨んだ。前夜今一人の講師急病で出席不能の報で、幹部の人々は非常に奔走せられたのだが、結局一人で二人分話してほしいとのこと。

土地の青年男女が約百五十人、お盆休みの大事の一日を集つたのである。幹部の方々はしきりに人數の少い事を氣にされたが、そんな事は自分には何でもなかつた。かなり暑いのに行儀よく裁縫室の疊の上に坐つてゐる素朴な若人たちを思ふと自分の骨折など實際何でもなかつたで乞はれるまゝに約三時間、同じやうな話をした。殊に若い男女の協力によつて農村が新しい生命に甦るべきを語り、且つ願つた。

こゝの處女會長はまだ若い娘さんであつた。青年會の人々も非常によく働き、今上御渡歐記念の圖書館の如き、千部以上の藏書があつた。

信州十日の旅で、自分は南北信の青年たちにかなり多く接し、考へさせられる所が多かつたが、これは何れ稿を改めやう。とにかく今度の旅行の收穫として、今秋御大典記念の大遊說を信州各地にする計劃が成立した事を祝して筆を擱く。

（八月二十二日）

物」と云つて見た處で笑はれる許りで、こんな現狀は全く國民の惡夢の結果であると云はねばならぬ。國家は半身不隨に等しい。國籍の三角關係が起るのも不思議とは云へまい。女も男も此の不合理の不合理である事に早く覺めねばならぬ。幸に私の知人には覺めた方々の多い事を喜んでは居るがお互にまだまだ努力する必要が有ると思ふた。

男やもめ的政治の不備を知れ

山田わか

社會と云つた時にはそれは漠然としたものであるけれども、その實體は先づ、自分に最も近い血族、友人、近所と云ふものから始まつてそれがだんだん大きくなつて行つて、ツイには一國の境を越へて外國との關係となり、世界との關係となる。そして、その小から大までの無數の關係に圓滑な聯絡をとるのが政治の仕事でなければならない。

各家庭には女性の優しい心と手が働いてゐるので健全であり幸福であるやうに村にも町にも縣にも國にも女性の優しい心と手が働いてゐなければ圓滿に健實に發展して行くことは出來ない。

一軒の家庭で男ばかり働いてゐて女がデックリボウであつたり遊んでゐたりしてゐたのでは健實な幸福な家庭でないやうに、村も町も縣も國も女性の力が働いてゐなければ健實でない。

今日の文明が如何に輝かしいものであらうとも、そこに不滿があり不安があると云ふのは、そこに大きな欠陷がある證據でその欠陷とは男ばかりが活躍してゐる。つまり、それが男やもめ的文明であるからである。

今日の政府が政府としての使命を充分に果すことが出來ずにゐるのは、それが父性ばかり、つまり、男の心と手ばかりだからである。今日の政府に母性を加へる、つまり、婦人を參加させることによつてのみ政治と云ふ車は完全に廻はるようになる。

男やもめ的政治が如何に不完全であるかと云ふ處に朝野等しく一日も早く氣付くことを私は切望する。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

海外婦選ニュース

▽英米婦人の平和運動

米國政府が世界の列强に不戰條約を提起して色々と骨を折つてゐましたが、巴里に十五ケ國の諸代表が集まり、日本からも内田伯が出席して愈々正式調印をしましたが、一方、米國の婦人投票者等は、早くからこの不戰條約締結に關聯して世界的な平和運動を思ひ立つて、英國の婦人フランス、ドイツ、イタリーその他の歐洲諸國婦人の共同運動を始むることになり、既に七月上旬、米國婦人投票者聯盟副會長のモルガン女史は渡英して、有名な婦人代議士アスター子爵夫人や國際婦人參政權及同等市民權同盟の會頭アシビー夫人其他要路の人々と會見し、ケロッグ案の趣旨の徹底に努めてゐます。最近、英國の廿四婦人團體を網羅した英國婦人側と米國婦人側との共同決議文を發表して、世界平和擁護の大運動をしてゐます。モルガン女史は、來春ベルリンで開催さるゝ第十一回國際婦人參政大會にも出席して、更にこの運動の徹底を計るさうであります。

▽ドイツ議會と婦人代議士

最近改選の結果、四百九〇人の代議士の中三十二人が婦人であり、殊に著しく目につくのは、社會主義婦人議員の數が一九二四年度の時に十六人だつたのが、今年は二十人に增加し、ドイツ國家主義者の方が減じてゐる事です。今年の新顏には、國際婦人參政權及同等市民權同盟の第一副會頭である、あの銀髮で雄辯で素晴らしいアデルゥクリーゲル●シュライベル夫人が當選してゐます。

▽問題の印度人の早婚

印度婦人聯盟は勿論、當局でも、あまりに年少の早婚が問題とされて新刑法で處罰するやうな方法もとつてゐるやうですが、近く、ボンベイ政府ではあまりに年齡の違つてゐる者の結婚を防ぐため刑法を提案するさうです、たとへば四十八歲の男子と十八歲の娘との結婚などは今後許されぬことになるわけ。

▽共和黨か民主黨か

四年目毎に來る米國大統領選擧の華々しいお祭りさわぎは、世界的に興味のあるものですが、今秋十一月の政戰を前にして、婦人團體は大活動をしてゐます。婦人が各州に於て選擧戰に參加するやうになつてから今年のは三回目です。

▽產婦の死亡率

文化が進むに隨つて人間の生活から浪費や無駄を省くことを考へるやうになります。國民の出產率も多いが死亡率も亦非常に高いなどゝいふやうな我國の狀態は決して賞めたものではありません。

英國でも米國でも、その他の世界の文明國で子供の死亡率を低くするために種々の運動があり、社會施設がありますが、同時に、お產のために死ぬ婦人の死亡率を少くするためにも種々と研究されるやうになつたのは當然のことですが、最近、英國の政府當局では、產婦の死亡に關する原因やその防止策などを講ずるための有力者の委員會を作りました。

又、米國でも、政府當局は、國民の幸福を計るべきであるといふ立場にたつて、兒童保護や、不必要極まる、小兒や母親の死亡防止の方策を一層發達させることに努力して居ります。

同志の人々

藤間あさよ女史

伊藤仲子

二年ほど前、神田の靑年會館――あの震災後のバラック建で、人を氷扱ひしたといひたい樣な鋸屑敷きの土間に、固い板の腰かけの並んだ――で、婦選獲得同盟の演說會が開かれた時の事である。

戸外はひどい吹きぶりで、たゞさへ陰氣な會場には、聽衆の數も少なかつた。婦選運動が盛になりかけ、女の辯士の珍らしかつた頃と違つて、此節は特に變つた趣向でもなくては、まじめに婦人の叫びを聽く爲に、例へ二十錢の入場料でも拂つて入る人は尠くなりかけてゐたとはいへ、これではどう算盤が取れやうかと辯士室で記者諸君のゴシップの花が咲いた。

これはまだとして、何より惡い事は、必ず出る筈の辯士に不參者が三人も出た事である。司會をする筈の人さへ見えない。時計の針はぐる／＼と十分位を瞬間に廻る。

まゝよと、受付から、演題書から、それを張るのに、はしごまで持ち出して奮闘してゐた指揮官の金子女史が「開會」を宣して了つた「司會者」はといへば鬢に白いのを交へた山川房子さんを巳に說きつけたといふのだ。

で、ともかく幕が明いて、約百名ほどの聽衆の前で、早く來たものから話し初めた所が一時間もたつと、後が續かぬといふ譯である如何に八面六臂の金子女史でも、急病人を引張り出す譯にも、郊外の電話もない所にゐる不參者を呼び出す譯にも行かない。

所で、然し、其夜の演說會は、實に立派に恐らくは、今までの如何に多數の聽衆を集めた盛大な會よりも、深い／＼感銘を聽衆に與へたのであつた。勿論それには、高野夫人や金子女史の出演も預つて力はあつたらうが、一番皆の胸に刻まれたのは、飛入りの一人の婦人の地味な、しかも熱のこもつた、泪のあふれた演說なのであつた。

彼女は骨組のしつかりした體を粗末な洋服に包み素朴な態度で壇に立つた、聽衆の大部分は怖らく、この西洋の貧民窟のおかみさんじみた彼女の名前を聞いた事もなかつたらう。

さて彼女は自分がなぜ婦選が欲しいかについて、お國なまりまる出しで、ぼつ／＼と話し出した。

「私は貧民窟のまん中で、產婆をして暮させていたゞいて居るものでございます。」

最初の一語が、聽衆を異常に緊張させた貧民窟の哀れな人々の物語、殊にも無智な母親と、その子の話、いつか語り手の聲はふるへ、泪が頰を傳つてゐた。婦人席からはすゝり泣きの聲も聞えた。

「どうかお願ひでございます。何の數育もない、あの人たちの爲にも少し人間らしい生活を送らせる爲に、その人たちを、現在の法律から救出す爲に、皆樣方も、この婦選の爲に、お力を添へて下さりませ。」

それは演說といふよりいのりであつた。

彼女――それは四谷の旭町にみどり子の家を營む藤間あさよさんである。こゝの細民窟に二葉保育園の德永恕子さんがあると共に藤間さんも巳に寶であり、名物となつた。

が、こゝに來るまで、周圍の迫害と、自身の心の鬪ひは尋常のものではなかつた、藤間さんの半生は書けば長い小說とも映畫ともならう、特に一篇の哀史、虐げられたる女の一生である。

相當な牧師の妻として、四人の愛兒の母としての日から、現在迄に、あらゆる女としての苦惱をなめつくしたあさよさんは、我が愛をふみにじり愛兒を捨てて行方知れぬ夫の爲に祈りつゝ薄倖な無產階級の母の爲に、產婆の立場から、專心指導敎育に任じつゝある。そこから婦選に入つて今は政敎委員である。產婆として食べて行くならもつと街に出ればいゝ然し氣の毒な人を捨てゝ我身獨り立てゝも、といふのが藤間さんの心である。不健康地に多忙な職業婦人としての生活はその最初に於て彼女から愛兒の一人を奪つた。犧牲の前に奮ひ起つたあさよさんである。必死の働らきは具體化して無產婦人の產院としての「みどり子の家」となつた。

或る人は藤間さんが、政治家であり、やり手過ぎると憂ひても居るが女手で三人の子を育て仕事を有つて行く爲に、性來利巧な人が世渡り上手になるのは仕方があるまい。然し筆者は彼女が、決して政治家になり切れない熱情の人である事を信じて大成を祈るものである。

× ×

麹町だより

◇

トンネル長屋の樣な、奥行の馬鹿に長いボール箱然としたバラック建、これでも大枚五十二圓の家賃を拂つてゐる以上われらにとつては金城鐵壁、但し暑い事は何といつても暑い。その取分け暑い夏を迎へる事ももう二度目です。然し今年は、氣狂ひ天氣で、東京は梅雨を御丁寧にも二度繰返す騷ぎでしたから、殆ど、暑氣で氣狂ひになりさうなといふ日はありませんでした。それで事務所一同健在です。御見舞を申上げる前に此方の事を申上げて濟みませんが矢張りこれで事務所一同の健在が、運動の原動力の一部分である以上、皆樣、御喜び下さる譯とつい眞先に申上げた次第です。

◇

表向夏休みなので、會合は開かれませんが事務所としては、朝八時から開き原則は十一時迄といふのが、矢張り、二時三時迄居殘つて殘部を片づける事になりました。休みといつても、お客樣も、電話も中々多いのです。階下に居られた高橋氏が、歸國される事になり、八月初引上げられ、早速留守番に困つた所へ、幸ひ、昔會で働いて下さつた吉田信子氏が、泊つて下さる事になり、目下住んでゐて下さいますので、氣苦勞なく、何かと御留守居の事務を願つて居ります。

◇

幹事は、八月七日から十六日まで信州地方の講演旅行を夏休み代りとして欠勤しましたので、その間は書記の兒玉氏が獨りで留守を致しました。尤もこの頃は婦選の廣告部に久保田喜代子氏が働いて居られるので、淋しくはなかつたのですが、決して暇でもなかつたのです。

この廿日からは、兒玉氏が休みの番で幹事が執務、編輯も初まつて、宮川氏も毎日見えてゐます。

◇

七月末の理事會で、會員倍加を八月中にする事となり、其旨誌上に載せましたが誤植で、九月中とあつた爲か、餘り收穫はありませぬが、四谷支部が其意を體して、一夕の會合を催し、竹内、山田氏など、倍加の爲に盡力せられ、大層よい集りでした。

◇

夏季講演には久布白、竹内、金子など相當出ました。秋の爲には鹽原、河崎、高野、田中の諸氏が大に準備されつゝあります。

財務委員會は別項の如く映畫會を開催の豫定、秋はまづ經濟戰から火蓋が切られる觀があります。

◇

市川氏は廿八日出發桑港に向ふ筈、健在をお祈り下さい。（八月二十一日）

○本誌定價○

一部　金五錢（郵税二錢）
一ケ年　金六十錢（郵税共）

■代金はなるべく前金で振替で願ます
■宣傳用として多數御申込みに對しては割引いたします。
■廣告料については御申込み次第御相談いたします。

婦選餘錄

×

毎日、よくもから雨が有るものだと思ふ位よく降ります。どこへ出かけるにも雨具の用意です。

何のかのと言つてゐるうちに、もう秋！　これからが愈々運動シーズン。乙女等はスポーツに放たれよ、婦人運動に參加する女性は、今議會を前に、團結して婦選獲得の猛運動を起すべし。

×

強固な團結力で、さきに米騷動で世間に印象深かつた滑川町の今度の電燈爭議又は市疑獄の板舟權問題等について、新妻、竹内の兩女史の意見は、婦人の立場から大いに傾聽すべく、花柳病豫防法案と婦人の地位、又は婦人と公民教育の實際等、女人の前途には未開墾の處女地が廣漠としてゐます。

×

「ある日の日記」に寄せられた四氏の日記の一くさりにも、私共は考へさせられる所が多いと存じます。

×

市川女史は益々健闘、來月號にはホノルヽの大會の詳細を報じて來らるゝことゝ思はれます。

×

震災記念の九月一日も、あと數日に迫つてゐます。帝都の諸所に二業地指定反對の猛運動起り、何れも婦人の活動が目覺しく、眞劍です。

×

新秋を期して、「婦選」購讀者を募ります。いづれ更めてお願ひいたしますが、この誌上でも、讀者皆樣の御援助をお願ひいたします次第、何卒よろしく。

お一人が各一人づゝお紹介下さるとすれば現在の倍にはなるわけです。お親友なり、知己なり、どなたでも結構です。まづ手近いところから御紹介下さいませ。婦人運動に興味を持ち、御紹介下さるお方の御住所と姓名、更に何かお仕事のある方なれば、それもお知らせ頂ければ猶更に有難いのでございます。

×

印刷所の諸君、朝の七時から夕方の五時まで、汗みづくになつての忙しさ。その中で「婦選」も出來上つてゆく。今月から又ルビ附きにしました。その方が皆樣に喜ばれるやうですから。

×

會員募集委員會では、八月から新會員の募集運動を始めてゐます。四谷婦人會がまづ第一の吉報を齎して下さいました。どうか、都會といはず地方といはず、會員諸姉から續々新會員の御紹介を歡迎いたします。

×

復興途上にある帝都は、市區改正で、何處に行つても改築工事、道路改修などで多忙、淸新の意氣漲る。

財務委員會より

映畫會の爲に、版の下りるばかりになつた『婦選』を、二三日待つて貰つた次第申譯ありません。どうか、裏面の廣告を御覽下さつて、

九月の廿二日の夜は　報知講堂へ

お揃ひでお出掛け下さい。

舞踊を願つた尾上菊子孃は尾上菊五郎門下で、長谷川時雨女史の令妹、時雨女史は創刊後間もない『女人藝術』のお仕事で、御多忙の中を、この擧に對して、種々御配慮下さいました。

映畫方面の事は、會員大橋豐喜氏の御主人に何かと御心配を願ひました。

おいで下さつて、きつと御滿足いたゞける會になつたと、今は安心して、當日を待つ次第です。

盛會になりますやう、御援助願ひ上げます。

●日本で唯一の帝國發明協會表彰權威あるお醤油●

(釀)最上醤油
(釀)甘露醤油

之れは日本一のおいしいお醤油でありまして何れのお料理にも好適の優良品であります。之れは世界一美味濃厚の特製品でありましてかけ醤油つけ醤油としてなくてならぬ最適品であります。

マルジヨー　祈婦選成就

釀造元日本釀造工業株式會社

東京市小石川區表町
日本釀造工業株式會社
電話小石川 一〇一六 二二九四 番

三越、白木、松屋、松坂屋、菊屋、龜屋、府公設市場其他有名食料品店にあります。本社へ御電話下されば市の内外を問はず直ちに無料で御屆け中ます。

無料配達

定價
(釀)最上醤油（一升壜入 金七十錢／九升樽入 金五圓三十錢）
(釀)甘露醤油（四合壜入 金五十五錢／一升壜入 金一圓）

●日本唯一の日米特許の理想的完全のお醤油●

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◇舞踊と映畫の夕◇

期日 九月廿二日(土)午後六時
會場 報知講堂にて
會費 九十九錢均一

一、伸びゆく乙女 一卷

獨逸ウーファ映畫
ヘンリツク、イブセン原作
ウエルネル、クラウス主演
一、野鴨 七卷
説明 瀧田天籟氏

ユニヴアーサル、ジユエル作品
ローラ、ラ、プラント嬢
グレン、トライオン氏 共演
一、南京虫小僧 六卷
説明 丸山章治氏

長唄
一、汐くみ
尾上菊子嬢賛助出演

主催 婦選獲得同盟

おねがひ

この秋の新鮮な活動に入るために、まづ資金募集の催を企てました。毎度の事乍ら、何分御援助のほど願上げます。
長谷川時雨女史の御厚意で、舞踊を加へる事が出來たこと、映畫にイブセンの作中でも傑作といはれる『野鴨』の得られたこと、それに婦人運動に大に理解と同情とをもたれる瀧田氏の説明が、再び願はれたこと、華やかな映畫シーズンを向ふにまはして、素人ばかりの精一杯の仕事には、何もかも有りあまる感謝です。この上は、みな樣方の御力でよき成績の擧げられますやう偏にお願申上げる次第で御座います。
昭和三年九月

婦選獲得同盟財務委員會

スラ〳〵ト
書キヤスキ
天下一品

贈ツテ安心
受ケテ嬉シイ
高尚優美
(全國ノ紙文具店ニアリ)

産婦人科
小兒科
隨時入院の需めに應ず
診察 每日 宅診午前 往診午後
院長 吉岡彌生
副院長 吉岡房子
東京市牛込區下宮比町四
東京至誠病院
電話牛込三五五

産科婦人科
小兒科
隨時入院の需めに應ず
宅診午前
往診午後
四谷區三光町一
樹德堂 井出醫院
電話四谷一四六〇番
院長 竹内茂代

本誌定價
一部五錢(郵税 二錢)
一ケ年六十錢(郵税共)

昭和三年八月廿八日 印刷納本
昭和三年九月一日 發行

編輯印刷發行人 市川房
芝區南佐久間町一丁目一番地
印刷所 研文社印刷所

東京市麹町區麹町四丁目五番地
發行所 婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八